

第60回 日伊声楽コンクール入賞者披露特別コンサート

イタリアの歌

名曲コンサート

第60回日伊声楽コンクール入賞者及び豪華ゲストがお届けする名曲の数々をお楽しみください

工藤和真
(テノール)
Kazuma Kudo, tenor

©FUKAYA aury2

田村佳子
(ソプラノ)
Yoshiko Tamura, soprano

河原 忠之 (ピアノ)
Tadayuki Kawahara, piano

©K.Miura

第1位



宮下 嘉彦 (バリトン)
Yoshihiko Miyashita, baritone

第2位



依光 ひなの (メゾソプラノ)
Hinano Yorimitsu, mezzo-soprano

第3位



小川 菜奈 (ソプラノ)
Kanna Ogawa, soprano

出演者

第60回 日伊声楽コンクール入賞者

1位: 宮下 嘉彦(バリトン)

2位: 依光 ひなの(メゾソプラノ)

3位: 小川 菜奈(ソプラノ)

ゲスト歌手

田村佳子(ソプラノ)

工藤 和真(テノール)

河原 忠之(ピアノ)

ナビゲーター: 奥田 佳道

プログラム

ドニゼッティ: 歌劇『ドン・セバスティアーノ』より
「おおリスボンよ、私はついにお前を見た」
(宮下嘉彦/バリトン【1位】)

ドニゼッティ: 歌劇『ファヴォリータ』より「私のフェルナンド」
(依光ひなの/メゾソプラノ【2位】)

ロッシーニ: 歌劇『セビリアの理髪師』より「今の歌声は」
(小川菜奈/ソプラノ【3位】)

ヴェルディ: 歌劇『アイダ』より「勝ちて帰れ」
(田村佳子/ソプラノ)

プッチーニ: 歌劇『ラ・ボエーム』より「冷たき手」
(工藤和真/テノール)

ほか

チケット

9月14日(土)

一般発売開始

2024

11.23 [土・祝]

14:00開演(13:30開場)

よみうり大手町ホール

チケット(税込)全席指定: 5,000円/学生券 2,500円 (30歳未満・要学生証)

チケットお申込み: ●イープラス <https://eplus.jp/> (PC&携帯) ●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (PC&携帯)(Pコード:280-970)

●ローソンチケット <https://l-tike.com/> (PC&携帯)(Lコード: 31341)

●日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874 (平日10:00~18:00)

主催: 日伊音楽協会、読売新聞社 後援: 文化庁、東京都、イタリア文化会館、日伊協会

特別協賛: YKK株式会社 特別協力: 西宮市プラレホール

協賛: 日本通運株式会社、NX商事株式会社、ネットヨタ大阪株式会社、鹿島建設株式会社、山崎製パン株式会社、ヤマザキビスケット株式会社、

日清製粉株式会社、オリエンタル酵母工業株式会社、玉の肌株式会社、ミヨシ油脂株式会社、月島食品工業株式会社、

医療法人社団弘知会、湖山医療福祉グループ 助成: 江副記念リクルート財団

お問合せ: 株式会社 AMATI Tel.03-3560-3010 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103 <https://www.amati-tokyo.com>

●未就学児童の入場はご遠慮ください。●やむをえない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。



東京都千代田区大手町1-7-1 大手町駅 C3出口 直結

日伊声楽コンクールは、日本のオペラ界を担う人材の発掘と育成を目指して1964年に始まり、今年で60回という節目の年を迎えることができました。これまでイタリア・オペラのアリアと歌曲を課題曲とする、きわめて専門的で芸術性の高いコンクールとして知られています。本年は102人の応募者の中から1次、2次予選、そして本選を勝ち抜いた3名が入賞の荣誉に輝きました。この「イタリアの歌 名曲コンサート」は入賞者3名にとって日本のオペラ界へのお披露目の場となります。またすでに多くの舞台上で活躍ごまさい2人のオペラ歌手、田村佳子(ソプラノ)と工藤和真(テノール)がゲスト出演しステージを盛り上げてくれます。若手とベテランが競演するステージをどうぞご期待ください。

P R O F I L E



田村佳子 [ソプラノ] Yoshiko Tamura, soprano

武蔵野音楽大学附属高校声楽科卒業後、同大学声楽科卒業。第49回 日伊声楽コンクール第2位受賞・日伊音楽協会賞・読売新聞社賞受賞。第41回 イタリア声楽コンクール入選。第22回 大阪国際音楽コンクール 声楽オペラ部門第2位受賞。2022年より日本クラシック音楽コンクール審査員。イタリアのローマ、ミラノへ数回に渡り短期留学。イタリア各地にてコンサートに出演。ミラノスカラ座のプリモ歌手サルヴァトーレ・プーマ氏、ファップリ氏、林康子氏に師事、本場のベルカント唱法を学ぶ。オペラ「魔笛」パミーナ役でオペラデビュー。オペラ「蝶々夫人」蝶々さん役、「トスカ」トスカ役、「運命の力」レオノーラ役、「ヘンゼルとグレーテル」ベンゼル役、「ドン・ジョヴァンニ」エルピラ役、「カルメン」ミカエラ役、「カヴァレリアスチカーナ」サントゥツァ役、「オテロ」「ランメルモールのルチア」「こうもり」「ボッカチオ」「椿姫」など多数のオペラに出演。数々のオーケストラと共演する他、区民オーケストラともチャリティ活動を続ける。第一回よりびわ湖ホール林康子声楽曲研修会にて発声見本をつとめる。これまでに、千葉道代、亀井陽二、平田典之、田手道子師に師事。フィオーレオペラ協会会員。



工藤和真 [テノール] Kazuma Kudo, tenor

岩手県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科声楽専攻修了。声楽を小原一穂、佐々木朋也、市原多朗の各氏に師事。第53回日伊声楽コンクール第1位及び歌曲賞(岡部多喜子・嶺貞子賞)。第17回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)及び聴衆賞を受賞。2023年第2回ジュディッタ・パスタ記念熊本復興国際オペラコンクール第1位。2024年5月にイタリア・サロンノ市で開催された第3回ジュディッタ・パスタ国際オペラコンクール第3位。これまでに、日生劇場《トスカ》カヴァラドッシ、《カプレーティとモンテッキ》テバルド、藤沢市民オペラ《ナブッコ》イズマエーレ、新国立劇場《ボリス・ゴドゥノフ》グリゴリー・オトレピエフ(偽ドミトリー)、新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室《ラ・ボエーム》ロドルフォなどで出演。コンサートでは、東急ジルベスターコンサート2019-2020でベートーヴェン「第九」テノールソリストとして出演。2024年は、新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室《トスカ》カヴァラドッシ、全国共同制作オペラ(7都市8公演)井上道義指揮《ラ・ボエーム》ロドルフォ、パシフィックフィルハーモニア東京 ヴェルディ『レクイエム』、都響スペシャル「第九」などに出演を予定している。

第60回 日伊声楽コンクール1~3位入賞者

1 位



宮下 嘉彦 [バリトン]

Yoshihiko Miyashita, baritone

静岡県浜松市出身。昭和音楽大学首席卒業(特別賞)、二期会オペラ研修所修了(川崎静子賞、最優秀賞)白井博美、故・松下雅人、井ノ上了史の各氏に師事。W. マッテウツィ、M. デヴィア、R. フロンターリ、C. コロンバール各氏のマスタークラスを受講。これまで「愛の妙薬」ベルコレ、「ラ・ボエーム」マルチェロをはじめ、バリトンの主要役を数多く演じ高い評価を得る。またコンサートではベートーヴェン「第九」バスソロ、プッチーニ「グローリア・ミサ」バリトンソロを務める。東京二期会には23年7月「椿姫」仲介人でデビュー、続く10月「ドン・カルロ」代議士、24年9月「コジ・ファン・トゥッテ」グリエルモで出演。翌年2月には「カルメン」にモラレスで出演予定。第60回日伊声楽コンクール1位、第5回かわさき新人声楽コンクール1位。第6回マルゲリータ・グリエルミ声楽コンクール一般歌手部門1位他、多数受賞。二期会会員。



河原忠之 [ピアノ]

Tadayuki Kawahara, piano

日本を代表する錚々たる歌手たちから共演者として抜群の信頼を得る、日本の“歌”を支える声楽伴奏のスペシャリスト。アルド・プロッティ氏の伴奏ピアニストを務めた経験から紡ぎだされる幅広い音色と、イタリアで培った繊細な音楽表現には定評がある。2019年NHKニューイヤーオペラコンサートに出演した「太メン」男声オペラ歌手4人とのユニット、IL DEVU(イル・デーヴ)のメンバーであり、指揮者、企画プロデューサーとしても活躍。国立音楽大学卒業、同大学院修了。同大・同大学院教授、日本ヴェルディ協会理事、日伊声楽コンクール審査員。新国立劇場オペラ研修所でも音楽主任講師として長年後進の指導にあたってきた。

2 位



依光ひなの [メゾソプラノ]

Hinano Yorimitsu, mezzo-soprano

東京藝術大学音楽学部声楽科を首席で卒業し、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞、松田トシ賞、佐々木成子賞を受賞。同大学院オペラ専攻修了時に小川尚子海外派遣賞受賞。これまでにフランスにて行われた大村博美マスタークラスや、カルメン・サントーロ女史によるマスタークラスに参加。オペラ《コジ・ファン・トゥッテ》にドラベッラ役として出演。他にも《フィガロの結婚》ケルビーノ役や《リゴレット》マッダレーナ役を演じるほか、《第九》アルトソリストなども務める。第4回かわさき新人声楽コンクールにて第1位、並びに川崎市賞受賞。ジュディッタ・パスタ熊本国際オペラ歌手コンクール第3位、第60回日伊声楽コンクール第2位。イタリアで開催された、アニタ・チェルケッティ国際声楽コンクール第3位受賞。令和4、5年度の宗次エンジェル基金奨学生。



3 位

小川 葉奈 [ソプラノ]

Kanna Ogawa, soprano

栃木県出身。東京藝術大学卒業、同大学院オペラ専攻修士課程修了。令和2年度文化庁新進芸術家海外研修制度にてイタリアのミラノで2年間の研修。第20回松方音楽ホール音楽賞、第28回奏楽堂日本歌曲コンクール他、全10のコンクールに於いて優勝を果たす。第88回日本音楽コンクール第2位及び聴衆賞。第64回慶応義塾大学大学院オペラ「魔笛」夜の女王役。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト《子どもと魔法》火/プリンセス/鶯のカヴァーキャスト。イタリアの小劇場にて《愛の妙薬》アディーナ役、《ラ・ボエーム》ムゼッタ役。日生劇場開場60周年記念公演日本初演オペラ《メデア》グラウチェ役。2022年より小林研一郎×日フィルによる「第九」ソプラノソリストを務める。TBSドラマ日曜劇場「VIVANT」のサウンドトラックにてソプラノ・ソロを担当。2024年12月、第25回藤沢市民オペラ《魔笛》に夜の女王役で出演予定。



奥田佳道 [音楽評論家]

Yoshimichi Okuda, music critic

東京生まれ。ヴァイオリンを学んだ後、ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。日本テレビ「深夜の音楽会」(現:読響プレミア)の司会を務めた。現在NHK「音楽の泉」、ラジオ深夜便「クラシックの遺伝子」に出演中。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ」(音楽之友社)、「1冊でわかるポケット教養シリーズ〈バイオリンを知る本〉」(YAMAHA)ほか。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。